

# スポーツ・健康まちづくりデザイン 学生コンペティション 2023 ～まち全体でスポーツに親しめる「場」づくり～

## 1 開催趣旨

現在、東京 2020 大会等を契機として、スポーツを巡る機運が全国各地で盛り上がりを見せています。スポーツの力を活用した地域の諸課題の解決のための継続的な取組を推進するため、スポーツ庁では、2022 年 3 月に策定した「第 3 期スポーツ基本計画<sup>1</sup>」に基づき、様々な事業・取組を推進しています。

スポーツ庁においては、現在、スポーツ施設のみならず、低未利用地（オープンスペース）や既存ストックの活用を促進し、スポーツの場の量的・質的な充実を図っているところです。中長期的な視点で見ると、施設や場のデザインに加え、「都市デザイン」の観点を盛り込んだ「スポーツ・健康まちづくりデザイン」といった視点が求められてまいります。

まち全体がスポーツに親しめる場となり、どこでもスポーツに親しむことができる空間を実現するための第一歩として、今年度より、スポーツ・健康まちづくりデザインについて、学生からの多様な柔軟なアイデアを募集します。多くの学生に応募いただき、みなさまと一緒にこれからのスポーツ・健康まちづくりデザインの実現を目指していきたいと考えております。ご応募お待ちしております。

### ◎「スポーツ」<sup>2</sup>とは…

- ・心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動
- ・身体を動かすという人間の本源的な欲求に応え、精神的充足をもたらすもの

### ◎「スポーツ・健康まちづくり」<sup>3</sup>とは…

以下の目標分野のうち一つ又は複数に関するものとなっていることを想定しています。

- 1) スポーツを活用した経済・社会の活性化
- 2) スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- 3) 自然と身体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換
- 4) その他、スポーツを通じて地域の諸課題の解決を目指す取組

<sup>1</sup> [https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/1372413\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00001.htm)

<sup>2</sup> <https://sports.go.jp/special/policy/meaning-of-sport-and-deportare.html>

<sup>3</sup> [https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop09/list/detail/1384512\\_00010.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/detail/1384512_00010.htm)

## 2 応募テーマ・内容

### まち全体でスポーツに親しめる「場」づくり

健康的な日常生活のために心身に多様な変化を与える運動・スポーツを実施し、ライフパフォーマンスの向上（それぞれのライフステージにおいて最高の能力が発揮できる状態）を目指すことによって、健康の保持増進はもとより、QOL（Quality of Life, 生活の質）を高めることなど、生きがいのある充実した生活を送ることができるようになります。

#### ■“まち中”で、運動・スポーツが実施されている

スポーツ庁が実施している「スポーツの実施状況等に関する世論調査(令和4年度)<sup>4</sup>」では、直近1年間に行った運動・スポーツの実施場所として、「道路」、「公園」、「自然環境」、「公共体育・スポーツ施設」、「商業アウトドア施設」等が多く挙げられており、まちの中でスポーツに親しんでいることがわかります。

まち全体で運動・スポーツができるようになれば、私たちのQOLが高まり、充実した日々を過ごすことができます。それでは、まち全体において、運動・スポーツに親しみやすい「場」をどのように作っていけばよいでしょうか。

まち全体が、運動・スポーツの観点でデザインされたものになれば、誰もが気軽にスポーツが親しめる世の中となります。

このコンペティションで、対象地や地域を決め、運動・スポーツに親しみやすい「場」となるよう、その場所や地域の10年後の未来を描いてみてください。

以下の部門を設定します。

#### ① アイデア部門

・気軽にスポーツに親しむことができるようなまちなかでの行為（活動シーン）を実現するための空間デザインのアイデアを募集します。

例：普段生活している中で、歩道や階段等のデザインが変わったら…  
自然に身体稼働範囲を向上するための空間があったら…  
歩行空間を拡張した空間や空き地等を活用したら…  
ランニングやマラソンしているときに見える空間が変わったら…  
屋外空間と建物をうまく活用したら…  
知らず知らずのうちに、楽しく身体の状態を改善するためのまちを形成したら… 等

・空間デザインのアイデアとともに、まちづくりのソフト面の取組等も提案可。

#### ② デザイン部門

・気軽にスポーツに親しむことができるようなまちなかでの行為（活動シーン）を実現するための具体的な空間デザイン（都市空間における建築・都市デザイン（ハード面））を募集します。

・空間デザインのアイデアとともに、まちづくりのソフト面の取組等も提案可。

・図面（縮尺自由）、手描き、CAD、CG、模型写真等、平面なグラフィックが含まれていれば形式は問いませんが、対象地における具体的な空間デザインとして評価ができる表現を必ず入れてください。

<sup>4</sup> [https://www.mext.go.jp/sports/content/20230323-spt\\_kensport01-000028572\\_5.pdf](https://www.mext.go.jp/sports/content/20230323-spt_kensport01-000028572_5.pdf)

- ・また、対象地の選定にあたっての参考資料として、「地方公共団体の想いや課題認識」について公表する予定です。(2023年7月14日(金)予定)。

### 3 応募資格

- (1) 応募資格時に、大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校、高等学校に在籍する学生の個人またはグループとします。  
 ※社会人からの提案は、不可。  
 ※グループの応募の場合、人数は問いませんが、代表者1名を選出し、事務局と連絡できる状況であること。また、メンバー全員が条件を満たすことが必須。複数の学校の学生による構成されたグループでも可。  
 ※アイデア部門は複数点の応募は可。一方、デザインは1名につき1点までの応募とし、異なるグループでの複数の応募は不可。
- (2) 応募される学生の専門分野は問いませんが、建築・都市計画・ランドスケープ等空間を専門としている学生においては、「デザイン部門」での応募を推奨します。
- (3) 提出書類およびプレゼンテーションについては、日本語または英語とします。
- (4) 二次審査(プレゼンテーション)及び表彰式については、必ず1名の参加を求めます。(現地での参加が難しい場合は、オンラインでの参加も可。)

### 4 スケジュール

事前参加エントリー	2023年7月12日(水) 17:00 締切
応募提出物の受付	2023年7月14日(金)～2023年9月20日(水) 必着
一次審査 (書類審査)	2023年9月下旬～10月上旬頃 ※一次審査通過者への通知は、2023年10月中旬頃予定しています。通過者に通知するとともに、スポーツ庁ホームページにて発表。
二次審査(プレゼンテーション)及び表彰式*	2023年10月下旬～11月上旬予定 平日・時間未定 @都内

※日程については、後日公表いたします。

二次審査及び表彰式の様子は、Youtubeで配信、アーカイブ配信を行う場合があります。

### 5 応募方法

- (1) 事前参加エントリー
  - ・参加を希望する方は、以下のURLより、「7月12日(水) 17:00まで」に事前参加エントリーを行ってください。
  - ・事前参加エントリーを行った方には、応募期間中に開催する特別企画(審査員によるリレートークイベント等)についてのご紹介いたします。

エントリーURL	<a href="https://forms.office.com/r/pM8MZ1DvdH">https://forms.office.com/r/pM8MZ1DvdH</a>
----------	---

## (2) 応募提出物

### ①アイデア部門

- ・プレゼンシート A3 (片面、横使い) 1～2枚
- ・計画の要旨 A4 (様式<sup>5</sup>) 1枚
- ・上記の PDF データ

### ②デザイン部門

- ・プレゼンボード A2 (片面、縦横自由) 2枚
- ・計画の要旨 A4 (様式<sup>5</sup>) 1枚
- ・上記の PDF データ

## (3) 応募方法

- ・「(2) 応募提出物」を郵送してください。また、PDF データについては、zip ファイルに圧縮した上で、オンラインクラウドに格納してください。

※送付先やオンラインクラウドの URL は、応募提出物の受付開始（7月14日）時に、公表する予定。

## 5 受賞内容

### (1) スポーツ庁長官賞（最優秀賞）＜各部門 1点ずつ＞

- ・表彰状
- ・提案自治体の首長へのプレゼンテーションの実施  
提案した自治体の首長に対し、直接、提案内容のプレゼンテーションを実施していただきます。  
(日程調整等は、スポーツ庁で実施する予定)
- ・各種メディアによる受賞作品の情報発信  
受賞者の提案内容や授賞式、首長へのプレゼンテーションの内容について、各種メディアに掲載し、広く発信します。

### (2) 優秀賞＜アイデア部門 9点 / デザイン部門 4点＞

※優秀賞の中から、各審査員賞を選出する予定です。

- ・表彰状
- ・各種メディアによる受賞作品の情報発信  
受賞者の提案内容や授賞式について、各種メディアに掲載し、広く発信します。

## 5 選定方法等

### (1) 一次審査（書類選考）

- ・応募提出物に基づき、審査員による書類選考を行い、受賞者を選出します。

①アイデア部門（10点を選出）

②デザイン部門（5点を選出）

### (2) 二次審査（プレゼンテーション）

- ・一次審査（書類選考）で選出された受賞者による最終プレゼンテーションを行い、各部門からスポーツ庁長官賞（最優秀賞）を1点ずつ決定します。
- ・その他の受賞者を優秀賞とします。（アイデア部門9点・デザイン部門4点）

<sup>5</sup> 様式については、応募提出物の受付開始（7月12日）時に、公表いたします。

### (3) 審査員（予定・敬称略）

- ・室伏 広治（スポーツ庁長官 ※2次審査から参加）
- ・久野 譜也（筑波大学大学院人間総合科学学術院・教授）
- ・高岡 敦史（岡山大学学術研究院 教育学域・准教授）
- ・花里 真道（千葉大学予防医学センター健康都市空間デザイン学分野・准教授）
- ・福岡 孝則（東京農業大学 地域環境科学部造園科学科・准教授）
- ・藤村 龍至（東京藝術大学美術学部建築科・准教授/RFA 主宰）
- ・三浦 詩乃（一般社団法人ストリートライフ・メイカーズ・代表理事/東京大学客員連携研究員）

## 6 その他の留意点

- (1) 他者の立案した企画の一部または全部の無断使用や、使用未許諾の画像・ロゴ等の使用はご遠慮ください。
- (2) 応募された提案資料につきましては、返却いたしませんのでご容赦ねがいます。また、受賞作品については、スポーツ庁ホームページ等で公表する予定です。
- (3) 書類審査の結果は、受賞者の公表をもって回答に替えさせていただきます。
- (4) 応募に際して御提供いただく個人情報は、本件に関する御連絡にのみ使用いたします。
- (5) 二次審査（プレゼンテーション）に参加する際に発生する交通費（国内に限る）についてはスポーツ庁が負担し、支給額は規定に準じます。ただし、グループでの受賞の場合、支給対象は代表者1名のみとなります。

## 7 問合せ先

- ・応募に関する問合せは、下記アドレス宛のe-mailでのみ受け付けます。件名は、「【問合せ】スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペ」としてください。

スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション事務局

（スポーツ庁参事官（地域振興担当）付）

<メールアドレス> [spt-compe@mext.go.jp](mailto:spt-compe@mext.go.jp)

<HP> [https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop02/list/1380329\\_00015.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop02/list/1380329_00015.htm)